

海津木苑施設等啓発

資料.4

No.	月日	曜日	啓発内容	団体名	参加人数
1	9月30日	火	施設見学（保護者1名）	千鳥小学校4年生	22名
2	10月1日	水	施設見学	千鳥小学校4年生	21名
3	10月7日	火	施設見学(保護者4名)	古賀東小学校4年生	103名
4	10月9日	木	施設見学(保護者5名)	青柳小学校4年生	43名
5	10月15日	水	施設研修・見学	福津市職員	43名
6	10月16日	木	施設研修・見学	西小校区福祉会	33名
7	10月17日	金	施設見学(保護者5名)	花鶴小学校4年生	103名
8	10月23日	木	施設研修・見学	福津市職員	35名
9	10月29日	水	施設研修・見学	福津市職員	35名
10	11月5日	水	施設研修・見学	福津市職員	30名
11	11月5日	水	施設研修・見学	花鶴校区福祉会	29名
12	11月12日	水	施設研修・見学	まちづくり推進課 交流型 日本語教室	3名
13	11月14日	金	施設研修・見学	福津市（郷育カレッジ）	21名
14	11月17日	月	施設研修・見学	古賀市学校人権教育研究協議会	24名
				計	545名

1. 施設見学（千鳥小学校4年生） 9月30日（火） 21名 保護者1名



◇よく理解できた 1名

保護者の感想

海津木苑が完成し、気になっていたので良い機会と思い参加しました。食事をし、排泄することは生きていく上で絶対必要なことなので、どのように処理されているか大変勉強になりました。

2. 施設見学（千鳥小学校4年生） 10月1日（水） 21名

写真省略

先生の感想

実際に見て聞いて感じたことで、子どもたちは自分で見て聞いて判断することの大切さを学ぶことができたと思います。し尿処理場の歴史についても動画にまとめられており、わかりやすかったです。見て学べたことでし尿処理に対するイメージが大きく変わった点が良かったです

学校生活において児童にどのような変化が見られたか

し尿処理は住みよい暮らしを支える大切な仕事であることを理解し、自分たちの生活を支えてくれている人たちに感謝する気持ちがあらわれたと思います。

今回のし尿処理学習を授業や児童の学校生活にどのように活かしていこうと考えているか

今回学んだことを学習発表会で発表する予定です。思い込みや決めつけで判断するのではなく自分で見て聞いて判断する力をしっかり身につけることができるように指導を続けていこうと思います。

3. 施設見学（東小学校4年生） 10月7日（火） 99名 保護者4名

写真省略

◇よく理解できた 2名 理解できた 2名

保護者の感想

今日は見学させていただきありがとうございました。小さなバクテリアが分解して自然に返しているとは知らず驚きました。また建物もきれいでイメージが変わりました。子どもたちに偏見を持つことの危険さを教えていただきありがとうございました。自分自身も考えさせられました。

先生の感想

し尿処理の役割と必要性について考えをつくる学習は、処理場で化学的に処理されていることを理解し、特に海津木苑で働く方の思いや願いに気付くことだと見学をさせていただいて改めて思いました。日々の学習の中で子どもたちの見方、考え方を変容させる手立てについて人権の視点から考えを深めつつ指導しているところです。見学に際しましては、一人ひとりの職員の方の自信に満ちた説明等素晴らしいと感じました。

学校生活において児童にどのような変化が見られたか

全20時間の学習のうち約6時間を終えようとしています。まだ残りの学習の中でたくさんのことを学んでいく子どもたちです。今の段階で言えることは、し尿処理施設が予想以上に最新の施設であり働いておられる方々が生き生きとしている…このことから自分たちの生活にはなくてはならない大切な施設だ。働いておられる方々のように使命感を持って取り組むことの意味を考えていかないといけない。と考え方に変化が見られました。

今回のし尿処理学習を授業や児童の学校生活にどのように活かしていこうと考えているか

海津木苑が食品加工団地の中に立地していて、「食べる」と「排泄する」という、人間が生きるうえでの大切な営みが行われていて、みんなの安全・安心を大切にしているいろいろな取組が行われていることに気付かせていく中、これこそが人権を大切にしている取組と指導していきます。この指導のポイントは「何事も決めつけをせずに自分で本当のことを確かめていきたい」と思える子どもたちの育成にあります。同じエリアにこの2つの施設があり、共存していることこそが人間平等の理念に合致するものだと考えます。このことを通して「人権」について学びを深めさせていきます。

4. 施設見学（青柳小学校4年生） 10月9日（木） 38名 保護者5名

写真省略

◇よく理解できた 3名 理解できた 2名

保護者の感想

子どもたちにもわかりやすいように、身近なものに例えてくれたりしてわかりやすかったです。私が小学生の頃に、見学させてもらった施設よりとてもきれいに、ハイテクになっているなあと思いながら研修を聞かせてもらいました。微生物も写真ではなく動いているものを見せてもらって子どもと同じように楽しませてもらいました。

先生の感想

今回、海津木苑見学し、日々の生活の中で当たり前のように使っているトイレの後ろには見えないところで社会を支える多くの人の努力があることを改めて感じました。見学を通して「自分たちの生活は多くの人の働きに支えている」という感謝の心や「思い込みで判断せず、自分の目で確かめる」ということを日々の生活でできるように、今後の学習にもつなげていきたいと思いました。

学校生活において児童にどのような変化が見られたか

し尿処理学習の前では、し尿や施設に対してのイメージは決してよいものではありませんでした。しかし今回の見学をとおして、施設に対してのイメージはもちろんし尿に対してもよいイメージを持つ児童が多くいました。例えば「し尿は自分の健康を守るために大事なこと」「海津木苑の方たちがいないと自分たちの生活が困ることになる」「トイレはがまんしないようにしたい」と見学後のアンケートから児童の振り返りが書かれていました。また今回の学びを学習発表会でお家の人たちに伝えたいという思いの児童が多く、現在スライドにまとめ発表の準備をしています。

今回のし尿処理学習を授業や児童の学校生活にどのように活かしていこうと考えているか

今回の学習をまず、児童からおうちのひとに伝えたいという声が一番多くありました。そこで見学後、学んだことを同じ種類ごとに整理し、発表に向けてスライドを作成しています。また家のひとに伝えるだけでなく、自分たちにできることを何かしたいという声もありました。学習発表会後も自分たちにできることを考え、取り組んでいきたいと考えています。

5. 施設研修・見学（福津市職員） 10月15日（水） 43名

写真省略

◇よく理解できた 33名 ◇理解できた 10名

感想

○過去、し尿処理施設の影響で子どもたちがつらい思いをしていたこと自体、今日初めて知った。実際に見学した際、悪臭は一切感じられず、当時の町職員、子どもたちの保護者、し尿処理施設関係者の方々が声を上げて、改善してくれたおかげで、現在私たちがし尿処理について何の不安もなく健康に過ごせているのだと思った。私も一人の市職員として、現在の市民の不安や問題にしっかりと向き合い少しずつでもより良い生活にしていく努力をし続けたい。

○今回の人権研修に参加して初めて海津木苑のことを知りました。なぜ下水処理場が人権研修に結びつくのかわかっていなかったのですが、過去のこと、周辺の子供たちがいじめられていたこと、人間が生活するのに大切で不可欠なことなのにどうしてもいやがられ蔑まれた事実を知り、これまで知らなかったことを恥ずかしく思いました。また、多くの方の努力もあり、今ではとても近代的でクリーンな施設となっていることに驚きました。これからも身近で大切な施設として、大人にも子どもたちにも過去の歴史も含めて認識を深めていかなければと思います。

6. 施設研修・見学（西小校区福祉会） 10月16日（木） 33名

写真省略

◇よく理解できた 17名 ◇理解できた 11名 ◇おおむね理解できた4名 ◇未記入1名

感想

○排育はとてもいい大切な取組だと思いました。施設内は掃除が行き届いていると感じました

○自身の所属団体と共に今日で4度目の視察研修でした。高齢の私たちでも理解ができ、時間も長くなく、だらだらとまらない工夫された視察研修でした。初めて見学した8人グループの方から、「きれいねー」マスクを外して、「においねー」と口々に感じたことを発していました。人権啓発に繋がる工夫した研修を計画された施設でお仕事されている皆様お疲れさまです。

7. 施設見学（花鶴小学校4年生） 10月17日（金） 98名 保護者5名

写真省略

◇よく理解できた3名 理解できた2名

保護者感想

大切な場所であり、大切なお仕事だとは思っていましたが、話を聞いて改めて、私たちの生活にはなくてはならない大切なものなのだと感じました。いつもありがとうございます。自宅へ戻っても、大切なことは子どもたちにも伝え続けていきたいと思えます。

先生の感想

今回の学習を通して、し尿処理の仕方だけではなく、その先の偏見や思い込みまで学習できるとても意義深いものでした。自分の中にも偏見や思い込みがあることに気づき、気を付けていきたいという思いをもってそれを普段の生活につなげることができました。自分の人権を守り他者の人権も守ろうとする子供に育つようにこれからも支援していきたいです。

学校生活において児童にどのような変化が見られたか

見学後に児童にアンケートをしたところ、「学校でうんちをすることができますか」という質問に対して、できる89.4%、できないときがある4.3%、できない6.4%になりました。見学をきっかけに学級の中でも気軽にうんちをする雰囲気広がったように感じます。また、見学を振り返る授業でも「偏見や決めつけをしないよう気をつけたい」や「海津木苑に行って実際わかったことも家のひとや下学年の友達に話していきたい」という感想をもっている子がいました。

今回のし尿処理学習を授業や児童の学校生活にどのように活かしていこうと考えているか

今の子どもたちはSNSなどを通してたくさんの情報に囲まれて生活しています。その情報の中には間違っただけのものも多くあり、子どもたちが自分で考え判断していく力がとても必要だと思います。このし尿処理学習を通して、「本当に正しいのか」と事実に基づいて判断する大切さを子どもたちは学びました。この授業で終わるのではなくこれからも継続的に指導していきたいと思えます。

8. 施設研修・見学（福津市職員） 10月23日（木） 35名

写真省略

◇よく理解できた 23名 ◇理解できた 11名 ◇半分理解できた 1名

感想

○海津木苑建設までの経緯について学ぶことができました。また、し尿処理施設の必要性と差別を生まないための啓発が重要であると再認識しました。

○研修に参加するまではし尿処理場と人権啓発の関係性はどこにあるのかわからなかったが、し尿処理による臭気等で部落差別を受けていた歴史を知り、また、実際に処理場へ出向いて臭気を感じないことを実感することで差別をなくす取り組みに繋がるのだと学ぶことができました。

9. 施設研修・見学（福津市職員） 10月29日（水） 35名

写真省略

◇よく理解できた 19名 理解できた 16名

感想

○し尿処理施設のことについて、ほとんど知識がなかったため今回の研修はとても勉強になりました。特に排育という教育は学校でのトイレの問題からこの施設の大切さ、ありがたさを学ぶ良い機会だと思いました。生きていく上で必要な排泄行為とその先の処理について、偏見なく大事なことなんだという意識が持てるように、小さなところからの教育の機会をつくってあることが素晴らしいと思いました。

○古賀市が同和問題の取り組みに熱心な自治体であることは認識していましたが、海津木苑建設の経緯と現在も続けられている人権啓発活動を知り、こんな背景と受け継ぐ思いがあったのかと心打たれました。施設を共用させてもらっている福津市民もこのことを知り、 地区の皆様や施設で働く方への感謝と、人権啓発を忘れてはならないと思います。環境と人権を守るための努力を怠らない素晴らしい施設を見学する機会をいただきありがとうございました。

10. 施設研修・見学（福津市職員） 11月5日（水） 30名

写真省略

◇よく理解できた 21名 理解できた 9名

感想

○し尿処理施設の設置にあたって多くの方々が努力してきたことが分かり、とても良い研修だと思いました。必要な施設や仕事であっても偏見などで関係者が差別を受けることがあり、私たち職員も含めて、そのようなことがないように様々な事柄について正しい知識を持って、人権侵害をおこさないように努める必要があると改めて思いました。

○今回、し尿及び下水道処理施設を初めて見学し、処理の仕組みや現場での工夫について理解を深めることができました。また、施設が設置されていることにより、かつて地域で差別的な扱いが生じていた歴史があったことを初めて知り、大変考えさせられました。市役所職員として、業務の背景や地域の歴史、住民の思いを正しく理解することの重要性を改めて感じました

○施設建設の経緯がよく理解できました。し尿処理場に絡む差別の実態をこの研修で知ることができ人権に視点をおいた正しい認識を持ち、行動することが大切だと感じました。

11. 施設研修・見学（花鶴校区福祉会） 11月5日（水） 29名

写真省略

◇よく理解できた 10名 ◇理解できた 13名 ◇おおむね理解できた 6名

感想

○初めて汚泥再生処理施設の中を見学させていただきました。人が生きていく上で、排泄はなくてはならないもので、その処理等、人が気持ちよく暮らしていくための工夫があるのを知り勉強になりました。

○初めて見学させていただきました。コンパクトにできていて驚きました。知らないことばかりで勉強になりました。ありがとうございます。

○映像を交えて説明を受けたのでよく理解できました。

○清潔で汚泥処理場というイメージはない。いろいろなところに、心くばりされて感心した。こんなところがたった7人で作業ができるとはおどろいた。何も考えずに流している暮らしの中の汚泥がとてもきれいに処理されていてありがたいです。

12. 施設研修・見学（まちづくり推進課 交流型日本語教室） 11月12日（水） 3名

写真省略

◇よく理解できた 3名

感想

○施設のできた経緯がよくわかり、またその経緯があったからこそ、行政や地域、技術者の方々が一丸となり、このような素晴らしい施設が完成したのだということが理解できた。今後は日本語教室で外国籍の方々にも説明できるように考えをまとめておきたいと考える。

○これまでにたくさんの方々の努力のおかげで今の海津木苑があることがよくわかりました。研修に参加できてよかったです。本当ににおいが全くなくおどろきました。

○初めての見学でした。食品団地にこのような施設があることはすごいことだと思いました。そして私たちの汚物がこのようなシステムでおこなわれ自然環境に繋がっていることを知り、このような仕事に携わっている方たちに感謝します。大変勉強になりました。

13. 施設研修・見学（福津市郷育カレッジ） 11月14日（金） 21名

写真省略

◇よく理解できた 14名 ◇理解できた 6名 ◇おおむね理解できた 1名

○最新の設備らしく、日本の技術のすごさを感じました。小学生や地域への啓発活動も素晴らしいと思います。

○施設の高度化に驚きました。できるだけ多くの人に見学してほしいと思いました。

○し尿処理の仕方、地域とのかかわり、海津木苑の設立過程、勉強させていただきありがとうございました。

○丁寧な説明をさせていただき歴史、経緯がよく理解できました。今日教えていただいたことを子どもや孫に都度、話をして、話し合う機会をもうけて、一人ひとり考えていきたいと思えます。

○これまでの想像とは、まったく異なる施設でした。非常によく理解できました。

14. 施設研修・見学（古賀市学校人権教育研究協議会） 11月17日（月） 24名

写真省略

◇よく理解できた17名 ◇理解できた5名 ◇おおむね理解できた 1名◇無回答1名

感想

○し尿処理場がつくられるまでの歴史や経緯また、絶対ににおいを出さないという思い、素晴らしい技術など、多くの思いや努力のもとにここに海津木苑があるのだと思いました。子どもたちがこの施設に来て、海津木苑の方から排育を受けることができることは、とても学校が行うより何倍も価値ある人権教育になると思いました。

○改めてこのし尿処理教育が子どもたちにとって、無自覚な偏見に気付く重要な機会となっていることを感じました。正しい事実をもとに物事を判断していけるような子どもたちの人権感覚を育てていきたいと思いました。

○海津木苑のできた経緯や古賀市でし尿処理教育が大切にされている理由を知ることができました。自分の学校でこれをどう活かしていくのかをしっかりと考えていきたいと思えます。時間があるときに、また施設見学をさせていただきたいと思いました。